

平成28年

---

---

# 消防統計

---

---



平成29年1月  
下呂市消防本部

## 平成28年 火災統計

火災件数は13件で前年より5件の増加となりました。内訳は、建物火災8件、林野火災1件、車両火災1件、その他火災3件でした。前年と比べ建物火災及び林野火災が1件増加、車両火災は同件数、その他火災が3件増加となっています。

損害額は、9,230千円で前年に比べ26,841千円の減少。内訳は、建物火災9,106千円、林野火災0円、車両火災7千円、その他火災117千円。地域別では、下呂地域7件、萩原地域2件、金山地域2件、小坂地域2件、馬瀬地域0件となっています。

建物火災に限定した出火原因は、コンロの消し忘れが1件、放火の疑いが1件、その他及び不明が3件でした。焼損棟数における焼損程度は全焼2件、半焼1件、部分焼0件、ぼや6件となっています。

- ◆ 火災概況及び前年比較
- ◆ 原因別火災件数
- ◆ 過去10年間の火災発生件数の推移
- ◆ 地域別・区分別火災発生件数
- ◆ 月別火災発生件数
- ◆ 過去10年間の損害額の推移

## 平成28年 救急統計

救急出場件数は1,580件で前年に比べ107件の増加、搬送人員も1,534人で前年に比べ102人の増加となりました。

出場件数を事故種別ごとにみると、急病が986件(62%)と最も多く、次に一般負傷263件(17%)、その他149件(9%)、交通事故140件(9%)、となっています。その他の内訳としまして145件(97%)が、転院搬送です。署別出場件数では、中署703件、北署375件、小坂分署230件、南署272件でした。

救急出場は1日平均4.33回、救急搬送は市民の22人に1人が利用したことになります。

ちなみに、平成27年版消防白書によると、平成26年中の全国の救急自動車による出動は5.3秒に1回、国民の24人に1人が救急隊によって搬送されたことになっております。

- ◆ 救急出動件数 前年比較及び署別比較
- ◆ 救急搬送人員 前年比較及び署別比較
- ◆ 居住地別搬送人員
- ◆ 年齢区分別搬送人員
- ◆ 過去10年間の救急件数の推移
- ◆ 事故種別・署別出動件数
- ◆ 地域別出動件数
- ◆ 傷病程度別搬送人員
- ◆ 救急隊員の行った応急処置件数

## 平成28年 救助統計

救助出場件数は、38件で前年に比べ16件の増加となりました。うち、活動件数は23件で前年と比べ12件の増加となっています。種別は、交通事故14件、水難事故0件、その他の事故が9件でした。

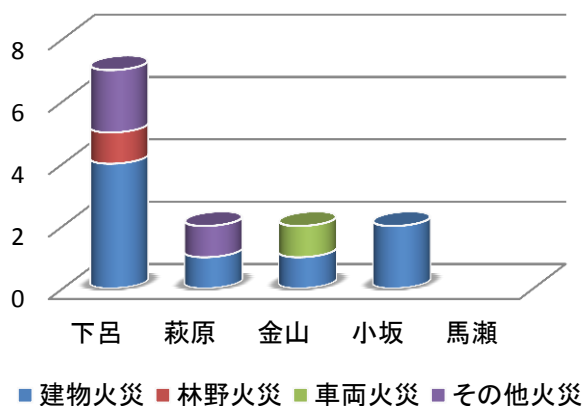
- ◆ 発生地域別活動件数及び救助人員

# 平成28年 火 災 統 計

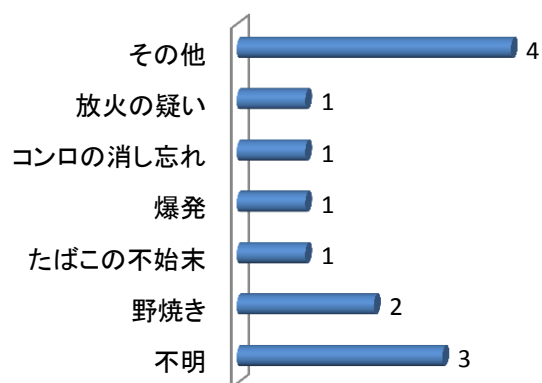
## 【火災概況及び前年比較】

	区 分	平成28年	平成27年	比較	下呂	萩原	金山	小坂	馬瀬
出火件数 (件)	計	13	8	5	7	2	2	2	
	建物火災	8	7	1	4	1	1	2	
	林野火災	1		1	1				
	車両火災	1	1				1		
	その他火災	3		3	2	1			
焼損面積	建物(m <sup>2</sup> )	319	290	29	223	96			
	林野(a)	3		3	3				
損害額 (千円)	計	9,230	36,071	△ 26,841	5,209	3,742	9	270	
	建物火災	9,106	35,761	△ 26,655	5,209	3,625	2	270	
	林野火災								
	車両火災	7	310	△ 303			7		
	その他火災	117		117		117			
焼損棟数 (棟)	計	9	7	2	7	1		1	
	全 焼	2	1	1	2				
	半 焼	1		1		1			
	部分焼		1	△ 1					
	ぼ や	6	5	1	5			1	
り災世帯(世帯)	8	2	6	7		1			
り災人員(人)	16	3	13	13	2	1			
死 者(人)									
負傷者(人)	3	3			2	1			

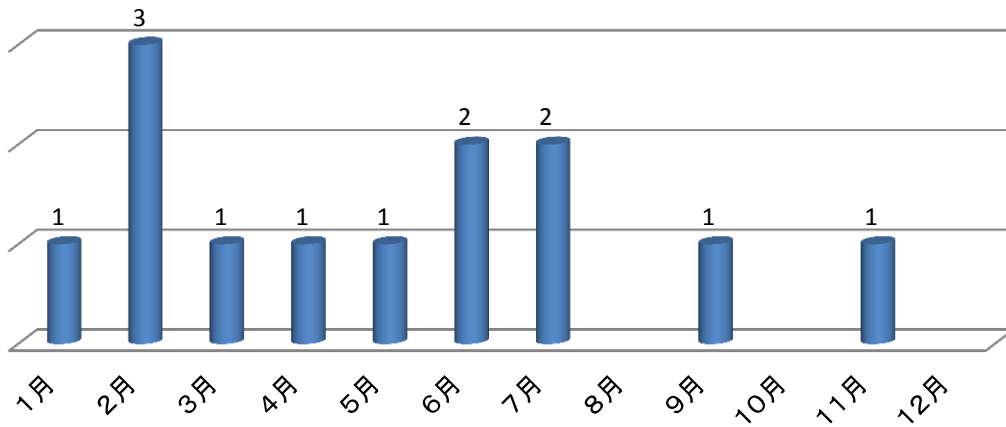
【地域別・区分別火災発生件数】



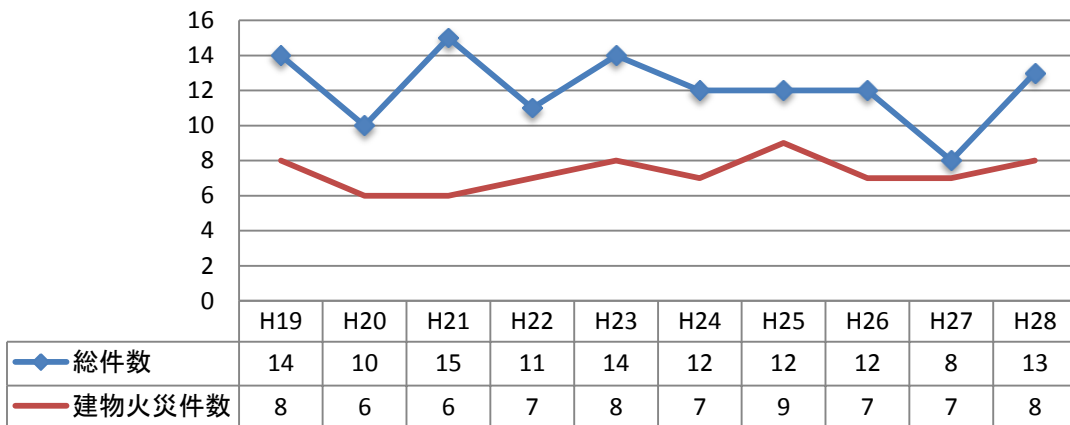
【原因別火災発生件数】



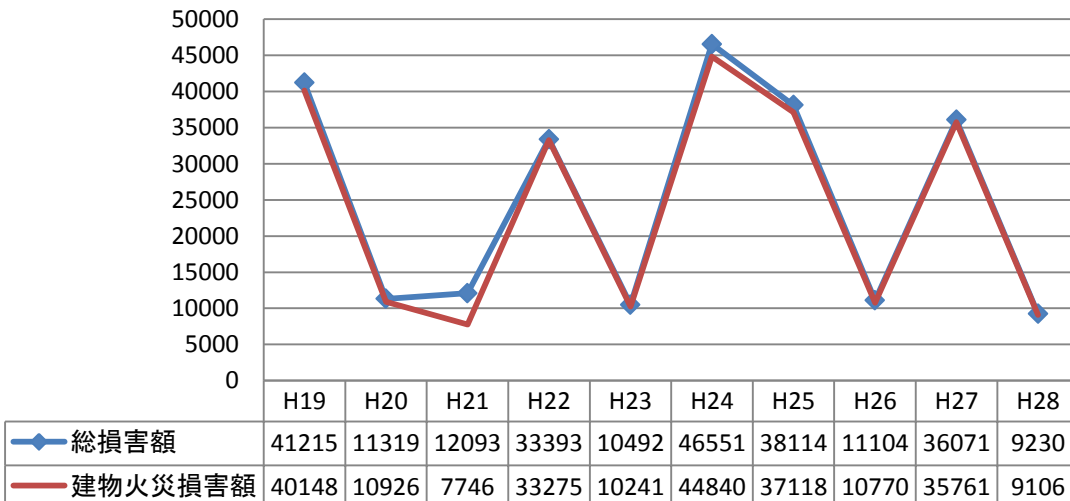
【月別火災発生件数】



【過去10年間の火災発生件数の推移】



【過去10年間の損害額の推移】（単位：千円）



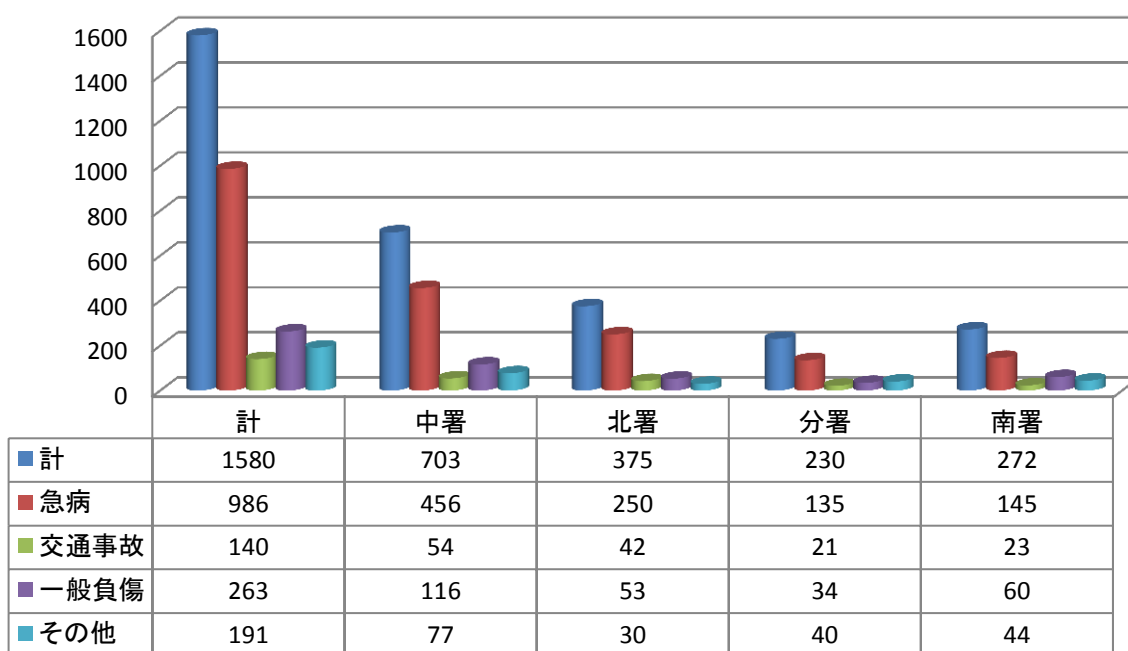
# 平成28年 救 急 統 計

## 【救急出動件数 前年比較及び署別比較】

(件)

		平成28年	平成27年	増減	中署	北署	小坂分署	南署
計		1,580	1,473	107	703	375	230	272
火 災		1		1	1			
自然災害								
水 難			2	△ 2				
交通事故		140	146	△ 6	54	42	21	23
労働災害		13	11	2	1	6	3	3
運動競技		9	6	3		4	2	3
一般負傷		263	204	59	116	53	34	60
加 害		2	2		1		1	
自損行為		17	11	6	5	6	4	2
急 病		986	937	49	456	250	135	145
その他		149	154	△ 5	69	14	30	36
その他内訳	転院搬送	145	149	△ 4	67	14	29	35
	医師搬送		1	△ 1				
	資器材搬送							
	その他	4	4		2		1	1

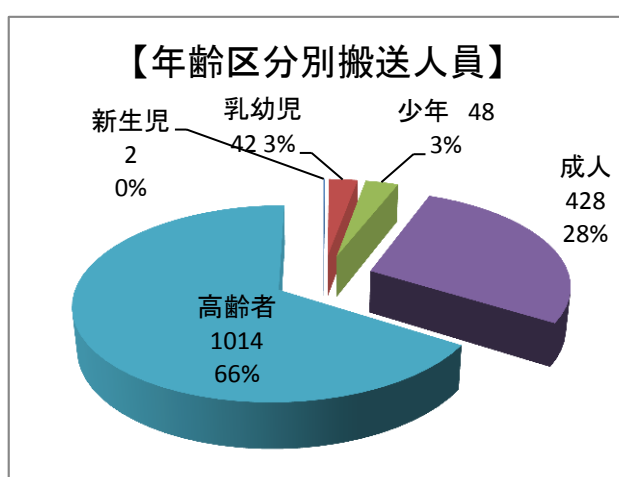
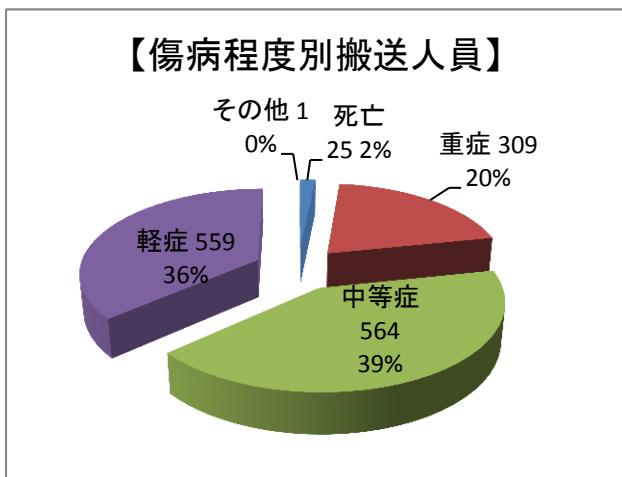
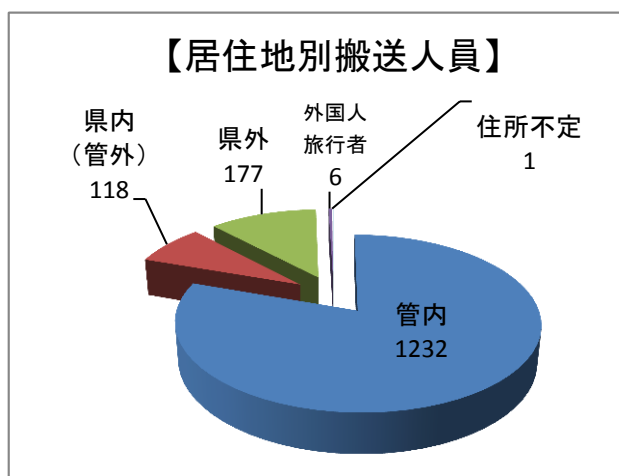
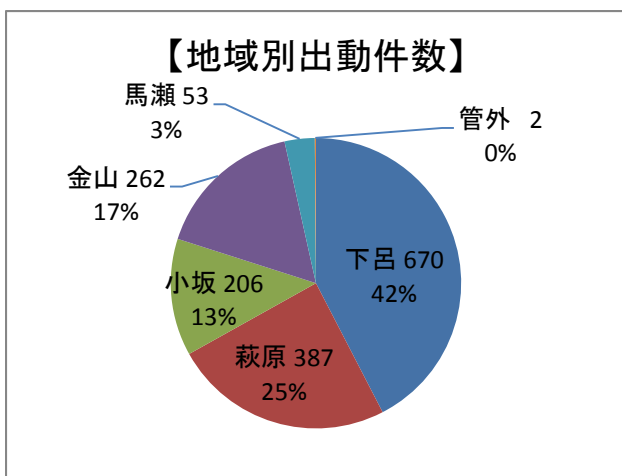
## 【事故種別・署別出動件数】



【救急搬送人員 前年比較及び署別比較】

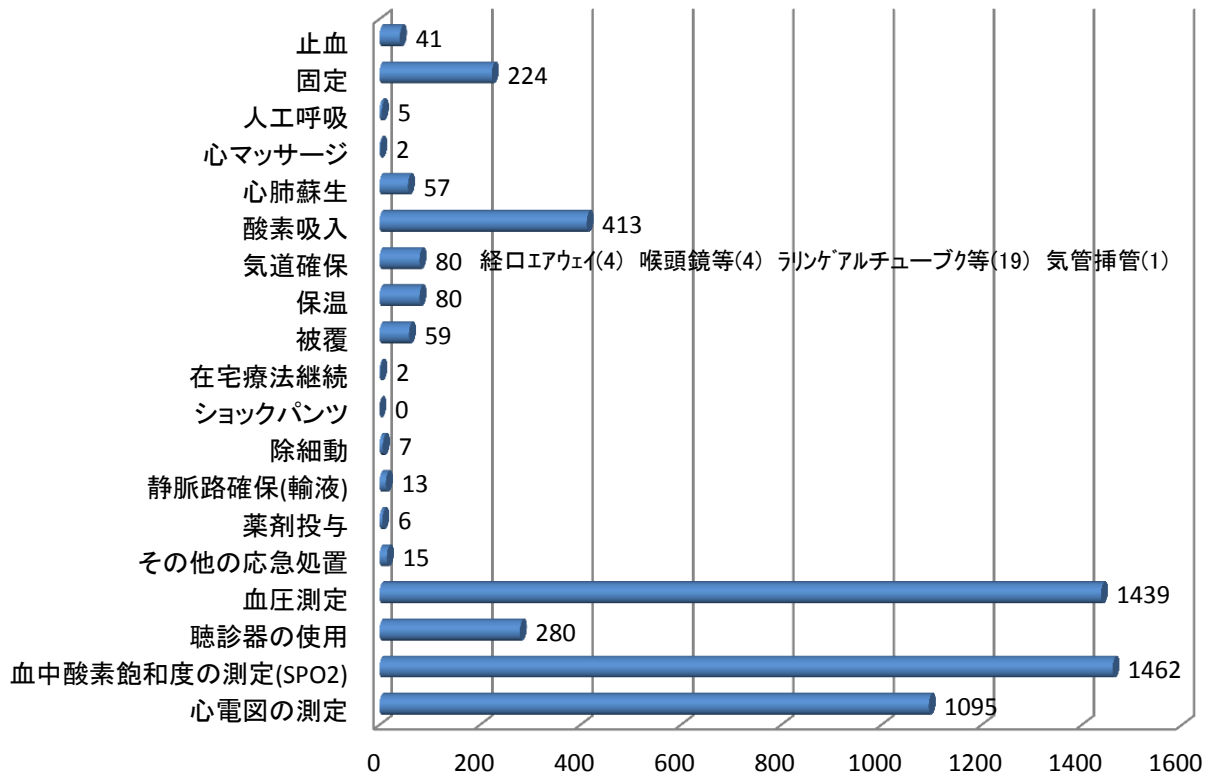
(人)

	平成28年	平成27年	増減	中署	北署	小坂分署	南署
計	1,534	1,432	102	691	359	222	262
火災	1		1	1			
自然災害							
水難		2	△ 2				
交通事故	161	170	△ 9	67	47	21	26
労働災害	13	7	6	1	6	3	3
運動競技	8	6	2		4	2	2
一般負傷	256	197	59	115	51	33	57
加害	2	1	1	1		1	
自損行為	11	10	1	4	3	4	
急病	939	889	50	436	234	129	140
その他	143	150	△ 7	66	14	29	34

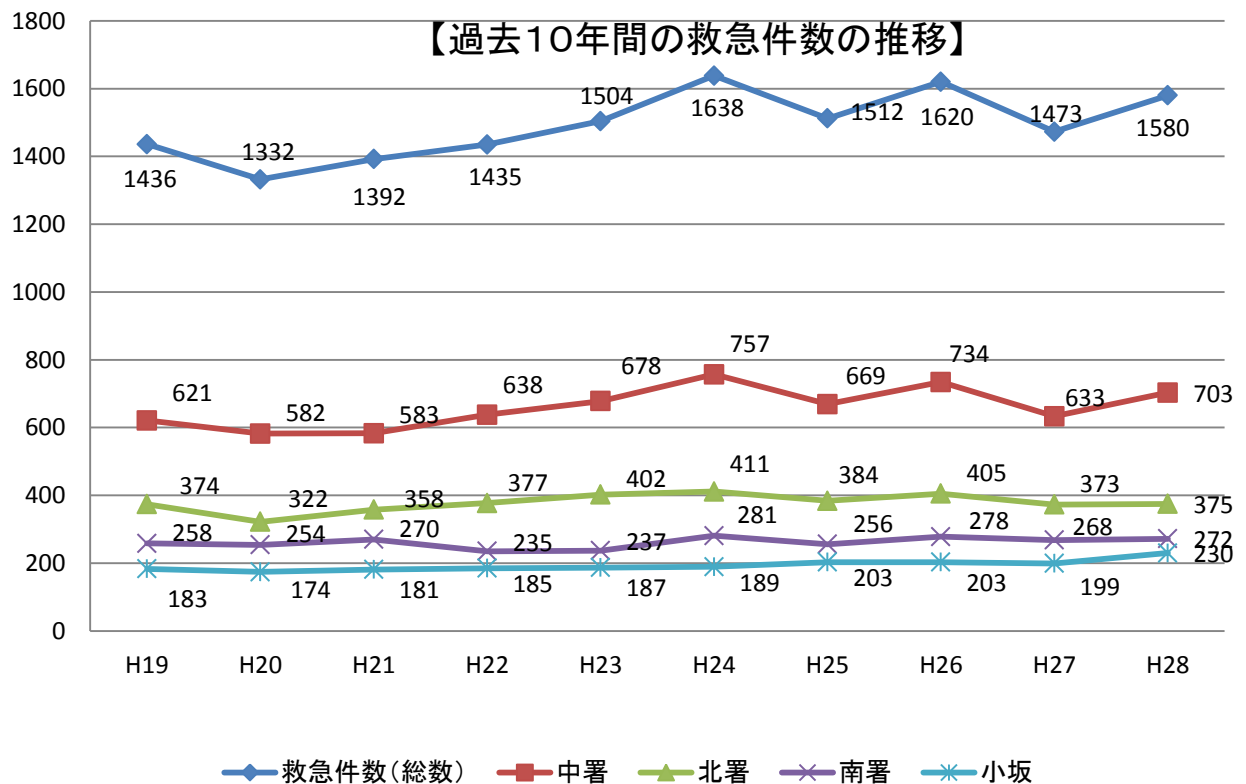


### 【救急隊員の行った応急処置件数】

対象人員1,534人



### 【過去10年間の救急件数の推移】



# 平成28年 救 助 統 計

## 【発生地域別活動件数及び救助人員】

	出動件数	活動件数（出動件数の内数）及び救助人員											
	市内	下呂		萩原		金山		小坂		馬瀬		計	
交通事故	27件	2件	10人	7件	12人	1件	1人	1件	1人	3件	3人	14件	27人
水難事故													
その他の事故	11件	2件	2人	1件	1人	1件	1人	2件	2人	3件	4人	9件	10人
計	38件	4件	12人	8件	13人	2件	2人	3件	3人	6件	7人	23件	37人

## 下呂市消防本部職員数

平成29年1月1日現在

	消 防 吏 員						その他の職員	計
	消 防 司令長	消 防 司令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士		
消防本部	1	4	2	2				9
通信担当		2	3	3				8
中消防署		8	5	4	4	7		28
北消防署		6	1	3	3	4		17
小坂分署		2		3	1	2		8
南消防署		5	1	5	1	3		15
計	1	27	12	20	9	16		85

## 下呂市消防本部現有車両

平成29年1月1日現在

	指令車	救 急 車		水槽付 ポンプ車	ポンプ車	梯子車 (30m級)	救 助 工作車	その他の 車両	計
		2B	高規格						
消防本部	1		1	1				2	5
中消防署	1		1	1	1	1	1		6
北消防署	1		1		1			1	4
小坂分署	1		1		1				3
南消防署	1		1		1			1	4
計	5		5	2	4	1	1	4	22

## 下呂市の概要

平成29年1月1日現在

地域	面積 (k m <sup>2</sup> )	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口密度 (人/k m <sup>2</sup> )
萩 原	143.15	10,723	3,562	74.9
小 坂	247.50	3,159	1,157	12.8
下 呂	194.11	12,409	4,733	63.9
金 山	167.84	6,325	2,449	37.7
馬 瀬	98.46	1,187	409	12.1
計	851.21	33,803	12,310	39.7



# 全国統一防火標語

平成28年度

消しましょう その火その時 その場所で

平成27年度	無防備な 心に火災が かくれんぼ
平成26年度	もういいかい 火を消すまでは まあだだよ
平成25年度	消すまでは 心の警報 ONのまま
平成24年度	消すまでは 出ない行かない 離れない
平成23年度	消したはず 決めつけしないで もう一度
平成22年度	「消したかな」 あなたを守る 合言葉
平成21年度	消えるまで ゆっくり火の元 ならめっ子
平成20年度	火のしまつ 君がしなくて 誰がする
平成19年度	火は見てる あなたが離れる その時を
平成18年度	消さないで あなたの心の 注意の火
平成17年度	あなたです 火のあるくらしの 見張り役
平成16年度	火は消した？ いつも心に きいてみて
平成15年度	その油断 火から炎へ 災いへ
平成14年度	消す心 置いてください 火のそばに
平成13年度	たしかめて。火を消してから 次のこと
平成12年度	火をつけた あなたの責任 最後まで
平成11年度	あぶないよ ひとりぼっちにした その火
平成10年度	気をつけて はじめはすべて 小さな火
平成9年度	つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
平成8年度	便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
平成7年度	災害に 備えて日頃の 火の用心
平成6年度	安心の 暮らしの中心 火の用心
平成5年度	防火の輪 つなげて広げて なくす火事
平成4年度	点検を 重ねて築く “火災ゼロ”
平成3年度	毎日が 火の元警報 発令中
平成2年度	まず消そう 火への鈍感 無関心
平成元年度	おとなりに あげる安心 火の始末
昭和63年度	その火 その時 すぐ始末！
昭和62年度	消えたかな！ 気になるあの火 もう一度
昭和61年度	防火の大役 あなたが主役
昭和60年度	怖いのは 「消したつもり」と 「消えたはず」
昭和59年度	“あとで”より “いま”が大切 火の始末
昭和58年度	点検は 防火のはじまり しめくくり
昭和57年度	火の用心 心で用心 目で用心
昭和56年度	毎日が 防火デーです ぼくの家
昭和55年度	あなたです！ 火事を出すのも 防ぐのも
昭和54年度	これくらいと 思う油断を 火が狙う
昭和53年度	それぞれの 持ち場で生かせ 火の用心
昭和52年度	使う火を 消すまで離すな 目と心
昭和51年度	火災は人災 防ぐはあなた
昭和50年度	幸せを 明日につなぐ 火の始末
昭和49年度	生活の 一部にしよう 火の点検
昭和48年度	隣にも 声かけあって よい防火
昭和47年度	慣れた火に 新たな注意